

写真で見る 活き活き 町の活動

農機具格納庫および事務所竣工

ファーム肥田

本日この日を迎えられましたのは、ひとえに出資者の皆様のご理解とご協力の賜物と心から厚くお礼申し上げます。

また、当工事にご尽力いただきました田中利幸建築設計事務所様および株式会社伊関商会様には、心から感謝申し上げます。有り難うございました。

さて、皆様既にご存じのとおり当法人は、圃場整備の経営体育成基盤整備事業により、単に圃場整備するだけでなく、「地域の和・継続性・収益性」を基本理念に、「肥田の農地は肥田で守る」をスローガンにして肥田町農業生産組合を平成17年3月20日に設立し、一集落一農場方式で54戸の農家が参画して水稻を中心として出発しました。

さらに同組合を発展的に解消する形で平成23年12月1日に農業協同組合法により法人格を取得した農事組合法人になりました。

そして、3年目を迎えた本年、念願でありました当法人の城ともいえるべき農機具格納庫と事務所がこのように無事完成、うれしい限りであります。

今、農政を取り巻く情勢はTPP問題に象徴されるように大変厳しいものがありますが、農業は国民の食料を生産する、他に替えることの出来ない、国の礎というべき産業であります。そのようなことに誇りと自信をもって、そして希望を胸に一歩一歩頑張っていきたいと考えております。

農事組合法人ファーム肥田 代表理事 成 宮 一 郎



hida

広 報

ひだ

町 木



第70号

肥 田 町

まちおこし推進協議会

H26.8.5発行

元気で長生きをめざして

はじめませんか！ 金亀(根気)体操



彦根市では、元気で長生き！をめざし、足腰の力を保ち、向上させるため、“コツコツ続ける金亀(根気)体操”というご当地体操をつくりました。

運動をするとどんな効果があるの？

運動は筋力の向上による、転倒や怪我の予防だけでなく、基礎代謝の向上、心肺機能の向上、骨粗鬆症の予防など様々な効果が期待できます。

また体重、血糖値、コレステロール値などの安定につながり、生活習慣病の予防にもなります。ストレス解消、気分転換などの効果もあります。



肥田町では、根気体操を肥田町公民館で、毎月の第一、第三の木曜日に9時30分より1時間程度行っています。お気軽に皆さん御参加下さい。

福寿会の交通安全教室開催

7/17

当日は彦根警察署より1名、市役所交通安全課より男性1名女性2名が来られ、先ず署員の方からは交通事故現場で実際に自分が体験した事例について話をお聞きし、彦根警察署管内で起こる交通事故は1日で多い日は33



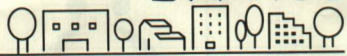
件、少ない日でも10件を下らないことと、特に高齢者の加害者、被害者の場合が増えていると警告を寄せられた。市の交通管理課の皆さんは、今日事故頻発の自転車の側に立って、乗っている人のマナーで気を付けて欲しい事柄を分かり易いように話しかけるとい寸劇で演じられた。特に夜間には、ライトを前と後にしっかり装備すること、歩行者は努めて白っぽい服装でめだつように、また自転車加害者の場合の賠償の問題も大きくなって来ているなどなど迫真の寸劇の演技にも魅せられました。

また、自動車の場合は時速60キロで走行中、即急ブレーキをかけても止まるのは33m先となることをしっかり認識しておくことなど注意されて「事故にあわない、起こさない」の気持ちを歩くときも自転車や自動車の運転の時もルールとマナーを確実に守ることでお互いに事故を防ぐ

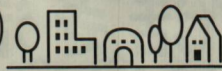


ようみんなで努力しましょうと強いコールがありました。おれおれ詐欺は、はじめからだまし文句に乗せられないようガードをしっかりこのことが第一でした。

写真で見る



活き活き町の活動

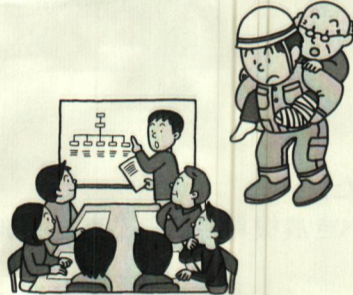


稲枝地区福祉講座開催される 6/14

これまでには、既に広報ひだの1月号で紹介しましたが、昨年10月に肥田町で実施された市の危機管理室からの笠原さんによる防災講座がありました。今回は更に一歩進んで、身近に京都府南部地域豪災害記録集を教訓として「災害福祉」への取り組みについて、現在彦根市地域福祉活動計画策定指導者で龍谷大学教授の岡野栄一さんにコーディネイターをお願いし、甲賀市の民生委員児童委員協議会、並びに甲賀市社会福祉協議会の役員の方から甲賀市で、すでに実施してられる「ご近所の防災力のチェックシート」での地域の気になること、困りごとなどありませんか、の13項目と地域や住民のマイナス変化、即ち支え合いの活動として出来ていないことはありませんか、6項目の調査結果の報告がありました。それに基づいての質疑応答が広がりました。

要点を纏めますと

災害福祉の考え方一〇とくに高齢化の進む町で社会的にも孤立されがちな方々を行政などの公的な機関、住民の組織、団体などで協力して把握する取組を進めること。〇また災害に遭った時に要援護



▲カサブランカ

者の求められている事項を予め的確に把握しておくことの大切さ、〇災害からの救援、生活支援と再建に対してより効果的な支援の仕組みを創り上げる地域福祉実践の力が求められていることと強いコールが打ち出されていました。いずれにしても最も厳しい状況に置かれている人々をしっかりと捉えていることなくして地域福祉の実は望めないと強調されていました。

当日は肥田町からも、自治会長、福祉部長、福寿会会長、副会長、総務、女性部役員の方々が参加されました。

彦根市からは、危機管理室室長 橋本公志さん、稲枝地区からは田口三樹雄さん一平成25年度稲枝地区連合自治会会長。町の自治会としても、町の皆さんは既に「災害に備えて」の心構えは前回のセミナーでも知識としてはお持ちいただきましたが、さて災害時の福祉としての地域対応には、今迄以上にみんなの支え合いの心と体の結集が求められるところとなります。自治会としても今回の福祉講座を通しての教訓を實際面で生かしていけるよう励んで参りたいと思います。町民皆様の一層のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

自治会長 藤野 眞理

肥田町小宮祭 4/27

恒例の火伏せの神の祭りに始まる町を挙げての小宮祭は、特に町の子供たちと大人との親しい交流の場であり、嬉しいこの祭事は必ずや故郷を忘れない美しい思い出となるでしょう。祭事をこれからも大切に育てて行きたいと思います。



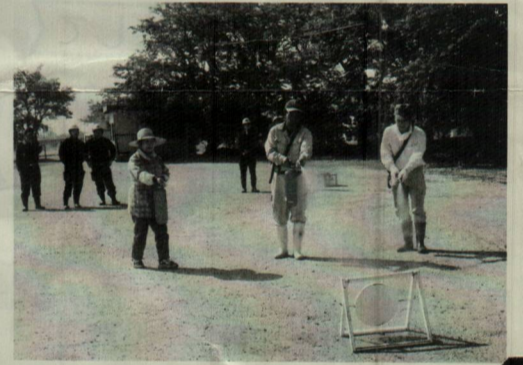
ファーム肥田による環境美化への協力多大 6/7

ファーム肥田により、トラクターに大型草刈り機を装着して目下宇曾川堤防と河川敷の草刈り作業を協力応援してもらっています。全町民参加の堤防の除草活動の成果に大きい支援を頂き感謝しています。町の背中ともいえる宇曾川の環境美化整備に、自治会としても年3回程度のご協力をお願いしています。



自治会による消火訓練 6/4

本年も防災の一助にと宇曾川堤防の町民参加の草刈り作業の後で肥田町自警団の指導を仰ぎ、先ずは1組から9組の方々により水消火器を使って実施訓練を行いました。今はこの辺りの地域は比較的に恵まれた環境がありますが、常に防災への緊張は持ち続けて欲しいです。



淡海生涯カレッジ彦根校開催 「問題発見講座」-肥田城の歴史を探る 6/28

彦根市教育委員会では幅広く県民の受講生を募集し、常に学ぶ力、生きる力、歴史、文化、健康を学び、自分らしい生き方を探そうをテーマに15回の講座が開かれました。

その中に肥田城が選ばれて、地元の崇徳寺の高瀬俊英さんが肥田町公民館で来場の43名の受講生を前に懇切に肥田と肥田城の歴史と肥田城の水攻めの説明をされました。説明の後に歴史ロマンロードを歩き、指定文化財の鹿島邸では、昔の生活の佇まいも見られ、崇徳寺では歴代城主の姿など見学されました。御参加の皆さんの真摯な姿勢は正にテーマそのものの迫力すら感じさせられ、案内に同行の我々も勉強になりました。

